



日本聖公会東日本教区 聖アンデレ教会

管理主教 フランシス 長谷川清純 牧師 司祭 ステパノ 卓志雄

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-6-18

電話 03-3431-2822 FAX 03-3434-5698 電話礼拝 03-3431-0250

E-mail: st-andrew.tko@nssk.org HP: www.st-andrew-tokyo.com

聖霊降臨後第 15 主日(緑) 2026 年 9 月 6 日

礼拝案内

† 午前 7 時 30 分 聖餐式
(午前 7 時 25 分 礼拝奉仕者の祈りの集い)
司式・説教：司祭 卓志雄
聖歌 258 498 397

† 午前 9 時 15 分
こどもとともにささげる礼拝
司式・お話：司祭 卓志雄
聖歌 258 498 397

† 午前 10 時 30 分 聖餐式
(午前 10 時 10 分 礼拝奉仕者祈りの集い)
司式：司祭 卓志雄
入堂聖歌 258

参入 1 頁(162 頁)
清めの祈り 1 頁(162 頁)
キリエ 3 頁(163 頁)
大栄光の歌 4 頁(164 頁)
特祷 (特定 18)

み言葉

第一朗読 エゼキエル書 33 章 7-11 節
詩編 第 119 編 33-40 節
第二朗読 ローマの信徒への手紙 13 章 8-14 節

福音書前歌 442

福音書 マタイによる福音書 18 章 15-20 節
説教：司祭 卓志雄
ニケヤ信経 9 頁(166 頁)
代祷 (週報 2 面) 12 頁(168 頁)
懺悔 13 頁(170 頁)

聖餐

平和の挨拶 15 頁(171 頁)

奉献聖歌 498
奉献
感謝聖別 (I) 16 頁(172 頁)
陪餐 24 頁(180 頁)
陪餐聖歌 248
感謝 28 頁(182 頁)
祝福 28 頁(183 頁)
派遣
退堂聖歌 397

† 午後 5 時 夕の礼拝
司式：牧野 兼三
詩 103 王上 12:21-33 黙 14:1-7, 13
聖歌 200

I 分典礼 (礼拝 Q&A) ④

【日本聖公会の管区総会と管区事務所って何?】

・管区総会は、日本聖公会全体の宣教と教会運営について協議し、その基本的な方針を決定する最高議決機関です。10 教区から主教・聖職・信徒の代表が集まり、法憲法規、宣教方針、予算・決算、各種委員会の設置など、個々の教区を越えて日本聖公会全体に関わる事項を審議・決定します。また、首座主教や常議員などの選挙も行います。

・管区事務所は、管区総会や常議員会、主教会などの決定に基づき、日本聖公会全体の働きを実務面から支える機関です。各教区との連絡・調整、宣教、財政、広報、渉外、諸委員会や国際関係など、教区を越えた共通の働きを担います。

・首座主教は、日本聖公会の主教団を代表し、管区全体の一致を象徴するとともに、主教会を通して各教区を結び、世界のアングリカン・コミュニオンや他教会との関係において日本聖公会を代表します。

・管区事務所総主事は、首座主教を補佐し、管区事務所の実務を統括する責任者です。総会や常議員会等の決定を具体化し、各主事・職員、各教区、諸委員会との連絡調整を行い、日本聖公会全体の宣教と運営が円滑に進むよう支える役割を担います。

本日の代祷 <敬称略>

一同着席する。

執事は次のように言う。司祭または会衆の代表者が言ってもよい。

執事 救い主イエス・キリストのみ言葉とみ業に頼り、全公会のため、また世界のために祈りましょう

※ () 内の斜体は音読しなくてもよい。

<わたしたち教会 - 全公会のため>

代祷者 神よ、主の公会、ことに

[聖アンデレ教会

(ステパノ 卓志雄司祭、トマス 日高馨輔執事)]

わたしたち教会の宣教・奉仕の働き、

教会に関わる諸団体

[東日本教区

(管理主教 フランシス 長谷川清純主教)]

大森聖アグネス教会、

日韓在日・日韓交流の諸活動、

関東3教区生野委員会

[東日本宣教協働区 (北海道・東北・東日本教区)]

[日本聖公会

(首座主教 アシジのフランシス 西原廉太主教)]

[エルサレムおよび中東聖公会

(ホサム・ナウム大主教)]

エルサレム

エルサレム・プリンセスバスマ・センター

(障害児のための施設)

[全世界の聖公会]

アレクサンドリア聖公会

[日本キリスト教協議会 (NCC) の働き]

被造世界を覚えて

外国人住民基本法の制定を求める

全国キリスト教連絡協議会 (外キ協)

を強めて、み子のみ業を行わせてください。

すべての聖職と信徒、ことに私たちの管理主教

フランシス

を導き、み名を呼ぶ者を主の真理と愛のうちに

一致させ日々主の栄光をこの世に現す者とならせて

てください

会衆 主よ、お聞きください

<平和と正義の実現のため>

代祷者 神よ、すべての国の人びと、ことに、

ウクライナや中東、またイランに対するアメリカとイスラエルの攻撃によって混乱のただなかにある

地域の人びと、ことにそれらの指導的立場の人びとに知恵を与えて正義と平和の道に導いてください。互いに尊敬する心を与え、ともにすべての人の幸いを求めさせてください

会衆 主よ、お聞きください

<隣り人のため>

代祷者 神よ、わたしたちと家族、すべての友人と隣り人、ことに、

日々を共に暮らし、また離れて暮らすそれぞれの家族、友人、同僚、心にかけている人びと、聖アンデレ教会に連なるすべての人びと、ボーイスカウト東京港第14団、ガールスカウト東京都第138団、入信を希望している人びと、洗礼、堅信、初陪餐、結婚の準備をしている人びと、さまざまな理由によって教会から離れている人びと、この地域で生活し、働いている人びと、生命(いのち)の問題、困難な人びとを支える働きに関わる人びと、9月の代祷・信施奉献先となっている働き・団体ことに、山谷兄弟の家伝道所まりや食堂の働き

(日本基督教団山谷兄弟の家伝道所)

心臓病児保育活動(こぐま園、こぼと園)、

「こども食堂」活動支援(こども食堂を実施している教区の諸教会・礼拝堂)、

カパティランの働き(カパティラン・オフィス)

に恵みを与え、ともに主を知り、主に仕え、互いに愛することができるようにしてください

会衆 主よ、お聞きください

<困難な状況にある人のため>

代祷者 神よ、悩む人、悲しむ人、病氣の人、貧しい人、その他災いの中にある人びと、ことに感染症の収束のため

[病床にある人・自宅療養中の人・別紙参照]

世界および日本各地の自然災害の被害のため困難な状況にある人びと

〈お知らせ〉

◇ 去る 8 月 31 日～9 月 2 日に行われた日本聖公会第 71 (定期) 総会において、主座主教に西原廉太主教が選ばれました。又、当教会牧師の卓志雄司祭が、日本聖公会管区総主事に任命されました。

◇ 本日から愛餐会があります。どうぞご参加ください。

◇ バザー献品を受け付けています。
本日より、愛餐会後に仕分け・値付け作業を行います。皆さまのご協力をお願いいたします。

◇ 『さかえ』第 391 号が発行されました。
バザー、歌による夕の礼拝のお知らせと合わせて、どうぞご覧ください。

◇ 聖書朗読(旧約聖書・使徒書)を分担しませんか
み言葉を皆さんの前で声を出して読むことは、素晴らしい恵みです。受洗・堅信記念日・誕生日・結婚記念日・ご家族の逝去記念日などを迎える主日にぜひご奉仕ください。ご希望の方は聖堂受け付け付近の表にお名前をご記入ください。

◇ 聖餐式聖書日課表(9 月～11 月)が、礼拝堂受付にあります。ご要り用の方はどうぞお持ちください。

◇ 【聖書を学ぶ会】毎月第 1 水曜日 13:30～開催しています。今回は 10 月 7 日(水)です。現在、土井かおる著『よくわかるキリスト教』(PHP 研究所、2004 年)をテキストとして用い、聖書、キリスト教の歴史、教理、ならびに現代における課題について学びを深めています。多くの方の参加を歓迎しこの学びの 때가、より豊かなものとされることを願っています。

◇ 聖アンデレ教会広報の YouTube チャンネル
「今、福音に聴く」では、卓志雄司祭によるマタイ福音書の最終回を配信しています。次回、ヨハネ福音書まで、どうぞ今しばらくお待ちください
ご視聴は

<https://www.youtube.com/watch?v=ehwlo2BnVz0>

又は下の QR コードからお願いいたします。



広報チャンネル



Instagram



ホームページ



Facebook

◇ 聖アンデレ教会オリジナル T シャツを 1 枚 ¥2,500 で販売しています。

住む場所を追われた人びと、
自由を奪われ拘束されている人びと、
戦争や暴力、犯罪や差別に苦しむ人びと
を顧み、み力を与えて、勇気と希望を増し加え、
主の救いの喜びに導いてください
会衆 主よ、お聞きください

＜逝去者のため＞

代祷者 神よ、世を去ったすべての人、それぞれ
が覚える逝去者

[今週逝去の記念日を迎える人(=別紙参照)]

暴力や犯罪、災害の犠牲となった人
を顧み、彼らの上に主の愛のみ恵みを成し遂げてく
ださい。わたしたちは、世々に主の証人たちに与
えられた主の恵みのゆえに、み名をたたえます。ど
うか、わたしたちも、彼らとの交わりを保ち、とも
にみ国の栄光にあずからせてください
一同 主よ、これらのことをみ子イエス・キリスト
によってお願いいたします アーメン

「聖公会モンゴルの森」プロジェクト ご協力のお願い

日本聖公会は、大韓聖公会と共に、砂漠化が進む
モンゴルの大地に木を植える「聖公会モンゴルの森」
プロジェクトに参加しています。豊かな自然を次の
世代へ受け継ぐため、1ヘクタール、約 1,000 本の
植林を目標に協力しています。被造物を守ることも
宣教の大切な働きです。この取り組みは、神・人・
自然との和解を目指す宣教の実践であり、日本聖公
会と大韓聖公会が共に歩む日韓協働の働きでもあり
ます。

礼拝堂入口の掲示板に、写真とご案内を掲示してい
ますので、ぜひご覧ください。植林の目安は 1 本
約 3,000 円です。金額にかかわらず、自由献金とし
てご協力ください。皆さまのお祈りとご支援が、モ
ンゴルの大地に新しいいのちを育み、未来への希望
をつないでいきます。

【注意】教会内施設、和室など、電気やエアコンの消し
忘れ、鍵の閉め忘れがたびたび見受けられます。
使用された方は、必ず最後の確認をお願いいたします。

本日・今週の予定

9月6日(日) 聖霊降臨後第15主日(特定18)

7時半 聖餐式

9時15分 こどもとともにささげる礼拝

10時半 聖餐式

17時 夕の礼拝

・愛餐会 ・バザー献品仕分け、値付け作業

7日(月) 7時半礼拝

I コリ 5:1-8 詩 5:5-9 ルカ 6:6-11

8日(火) 7時半礼拝

I コリ 6:1-11 詩 149:1-5 ルカ 6:12-19

9日(水) I コリ 7:25-31 詩 45:11-17 ルカ 6:20-26

卓司祭在室(終日)

10日(木) 7時半礼拝

I コリ 8:1-7, 11-13 詩 139:1-10 ルカ 6:27-38

卓司祭在室(午前)

11日(金) 7時半礼拝

I コリ 9:16-19, 22-27 詩 84:1-7 ルカ 6:39-42

卓司祭 在室(終日)

12日(土) 7時半礼拝

I コリ 10:14-22 詩 116:12-19 ルカ 6:43-49

・11時 聖婚式リハーサル

・14時半 堅信の学び

13日(日) 聖霊降臨後第16主日(特定19)

7時半 聖餐式

9時15分 こどもとともにささげる礼拝

10時半 聖餐式

創 50:15-21 詩 103:8-13 ロマ 14:1-12 マタ 18:21-35

聖歌 379, 125, 338, 257, 398

17時 夕の礼拝 聖歌 392

詩 8, 84 王上 19:8-21 黙 18:1-8

・愛餐会

・愛餐会後 バザー献品仕分け、値付け作業

今週のメッセージ

今日の福音書には、きょうだいが罪を犯したなら、まず二人だけのところで「とがめなさい」とあります。新共同訳では「忠告しなさい」と訳されていました。「とがめる」という日本語には、相手の過ちを責めるような厳しい響きがあります。しかし、原語のギリシア語には、「誤りを明らかにする」「過ちを指摘する」「誤りを悟らせる」という意味があります。いわば、隠れているものを「光にさらす」ということです。

ですから、イエス様が語られる「とがめる」とは、相手を責めたり、裁いたり、共同体から追い出したりすることが目的ではありません。暗闇の中で道を見失っている兄弟姉妹に神様の光を照らし、神様へと続く道を共に探すことなのではないでしょうか。

しかし、私たちは注意しなければなりません。「とがめる」という名のもとに、自分の考えや「正しさ」を相手に押し付けてしまうことがあるからです。自分との「違い」を「間違い」とし、さらにそれを「罪」としてしまうなら、忠告は相手を生かすものではなく、攻撃や断罪になってしまいます。自分だけが絶対的な正義を知っているかのように、その正義の剣を振りかざすところには、神様の望まれる関係の回復は生まれません。

そこで必要なのが「愛」です。使徒パウロは、「人を愛する者は、律法を全うしているのです」と語ります。本当に相手を大切に思い、愛しているからこそ、その人のために語る。それが本当の「とがめ」であり「忠告」なのだと思います。

自分の正しさを証明するためではなく、相手を失わないために語る。神のみこころから出る忠告なのか、それとも自分の思いを押し付けているだけなのか。神様のみ声に耳を傾けながら、愛をもって隣人と向き合う一週間を過ごしてまいりましょう。

(司祭 卓 志雄)